

告 辞

卒業生の皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。そして、九年間の義務教育の全課程を修了されたことに、心よりお祝い申し上げます。

皆さんは、今、人生の節目となる中学校の卒業に臨み、共に過ごした仲間や先生方、支えてくださった保護者や地域の皆さんと、それぞれの思いを胸に学び舎から旅立ちの時を迎えています。

皆さんの中学校生活は、どのようなものだったでしょうか。入学した頃はまだ、「新型コロナウイルスの感染拡大」防止のためあらゆる場面で影響を受けた時でした。やりたいことを思いっきりできないときでしたが、心を強く持ち新しい生活様式のもと、皆で知恵を絞って立ち向かう姿勢が頼もしかったです。新型コロナウイルスが収束に向かい一つ一つできることが増えてきた時、皆さんは喜び、感謝の気持ちを持って授業や諸行事、部活動などに全力で取り組み、輝いていました。このように仲間と協力・工夫して三年間を充実させてきたことに自信を持って下さい。「南城市教育の日」に皆さんが努力して学習、文化活動、スポーツ活動で大きな足跡を残したことを知るとともに、嬉々として授業を受ける姿を見て、この三年間の経験は今後の成長を支える礎となっていくものと確信いたしました。

加えて、これまで大切に育てて下さったご家族の皆様をはじめ、地域の方々、学校の先生方、一緒に学んだクラスや部活動の仲間など多くの支えによって、今の自分があることをこの機会にふり返り、感謝の気持ちを大切に今後に生かしてほしいと思います。

さあ皆さん、義務教育を終え、これからはそれぞれ自分の道を歩み始めることとなります。南城市の教育目標「自立、協働、創造」を胸に、どんな状況に直面しても自らの人生をよりよくしていくという気概で目標に向かい、これから出会う仲間と協働し、未来を創造してください。そして、いつの日か地域の担い手としてよりよい社会づくりに向けて活躍されることを期待しております。

保護者の皆様におかれましては、制限の多い中を子供たちの学びをご支援くださりありがとうございました。深い愛情と忍耐を持って伴走なさっただけに、本日、義務教育を立派に終わられ卒業証書を手にしたお子様をご覧になり、お喜びもひとしおのことと存じます。誠におめでとうございます。

結びに、これまで熱心にご指導いただきました校長先生をはじめ教職員の皆様、本市の教育活動に温かいご理解とご協力をいただきました保護者の皆様、地域の皆様に深く感謝申し上げますとともに、南城市立玉城中学校のますますのご発展と、卒業生の皆さんのあふれる希望と更なる飛躍を期待いたしまして、告辞といたします。

令和6年3月9日
南城市教育委員会
教育長 具志堅 兼栄